

臨床試験 - 倫理教育セミナー

臨床試験-倫理教育セミナー

10月12日(土) 14:50 ~ 16:50 第2会場(411+412)

日本臨床精神神経薬理学会 臨床試験-倫理教育セミナー

オーガナイザー・司会：井上 猛 東京医科大学精神医学分野

日本臨床精神神経薬理学会は、精神神経用剤(向精神薬)の臨床試験を適正に実施するために必要な基礎知識の普及を目的として、本セミナーを開催してまいりました。

本セミナーでは、まず加藤先生に「RCTの立案・実践・論文化」について、先生のGUNDAM研究などのRCTをベースとした薬理遺伝研究を例に、具体的な実施方法についてご講演いただきます。ついで、そのような臨床研究を行う際に、最近制定された臨床研究法をどのように運用していくとよいのかについて、小笠原先生に「臨床研究法の概要と運用上の問題点」というテーマでご講演いただきます。臨床研究法にもとづいて、学会発表や臨床研究をどのような手続で行うとよいのか、具体的な手続、必要な手続・条件などについてご解説いただきます。これらがわからないため、学会発表や論文発表が最近著しく低調となっています。学会で症例報告やケースシリーズ、RCTを発表しようとする、どのような承認をクリアする必要があるのかなど、本セミナーで理解を深めていただきます。

なお、「治験登録医」、「創薬・育薬認定師」は平成30年度定時評議員総会・会員総会において廃止が決定され、平成31年4月23日本学会ホームページでもお知らせしました。旧「治験登録医」、「創薬・育薬認定師」の資格をお持ちの会員は平成31年度～35年度の期間、臨床試験-倫理教育セミナーを無料で受講できます。

CLETS-1 RCTの立案・実践・論文化；その臨床疑問を解決しましょう

加藤 正樹 関西医科大学医学部医学科精神神経科学講座

CLETS-2 臨床研究法の概要と運用上の問題点

小笠原一能 名古屋大学大学院医学系研究科精神医療学寄附講座

JSCNP

臨床試験・倫理教育
セミナー